

学校法人佐久学園



佐久の薫風

No.16

2022(令和4)年5月31日発行

発行人 学校法人佐久学園

編集人 佐久大学広報委員会

<http://www.saku.ac.jp/>

CONTENTS

- 特集 2年目を迎えた
新しい学びのかたち、……2
- 入学に寄せて ……2
- 新任教員紹介 ……4
- シリーズ・研究室探訪 ……4
- 卒業式・修了式・退職者 ……5
- 社会連携・研究支援センター ……6
- 国家試験の合格状況 ……6
- キャンパストピックス ……7
- 進路一覧 ……7
- 古本募金・佐久学園から ……8

特集

2年目を迎えた“新しい学びのかたち”

本学園で始動した“新しい学びのかたち”が2年目を迎え、これまでなかった新しい専門科目が開講されています。また授業科目だけでなく、新しいキャリア開発支援も始まっております。

さらに多様な母子保健の現場での活躍が期待されている助産師を養成するため、今年度から「助産学専攻科」をスタートさせました。そこで、各々の立場から抱負を述べていただきました。



佐久大学 人間福祉学部
学部長 野口 定久

人間福祉学部は、地域に学び、地域で活躍する人材の育成をめざします

いま、世界で起こっていることは、一つの正解を見いだすことが難しい問題ばかりです。新型コロナ禍しかり、ウクライナ軍事侵攻しかり、災害環境問題しかり。一つの家庭の中でも、お父さんとお母さん、兄弟姉妹で考え方は違います。その中で「正解を見つける」ことよりも、ものの考え方・感じ方が違う人たちの中で、いかにほかの人たちの立場を理解し、他人の主張を聴き、自分の主張も述べ、調停し、共存していけるのかが問われています。その寛容さが幸福 (Well-Being) 度の高さにもつながります。

最近まで多くの大学は「役に立つ人材=即戦力」を育てようということで、なるべく早く専門教育を行い、その専門のスペシャリストを育てようという傾向がありました。しかし、そうすると自分の専門のことは詳しいけれども、それ以外のことはあまり知らないという人たちが生みだされてしまいます。人間福祉学部は、そういう狭い専門教育ではなく、学生たちに対して、地域に学ぶ姿勢を大切に教育しています。将来、社会福祉や健康福祉の専門職(プロフェッショナル)として地域で活躍する人材に育てるためには、地域で暮らす人たちの生活や文化、習慣など地域生活の全般にわたって理解し、その

暮らしに触れることが大切だと考えるからです。

そうして4年間の全人的なヒューマンケア・サービスの教育プログラムを習得した学生たちの卒業後の進路は、①公務員(福祉職・一般職、児童相談所、市町村役場)、②社会福祉法人・NPO・施設(社会福祉協議会、障がい者施設、高齢者施設、児童施設等)、③医療機関(医療ソーシャルワーカー、病院、クリニック)、④一般企業(医療福祉、住宅・観光・アパレル・食材・IT、訪問介護、有料老人ホーム等)など幅広い分野での活躍が期待できます。なお、人間福祉学部では、今年度の入試より編入生の受け入れを始めます。また、卒業生の皆さんも学士入学でヒューマンケア・サービスの学び直し(リカレント教育)に挑戦してみませんか。何を心に問うかで一日が決まり、一生が決まります。大学生生活を有意義に、そして楽しんでください。よく学び、よく遊び、よき友をたくさん作ってくださることを心より願っております。

信州短期大学部福祉学科の現状

昨年4月に保育士を養成する「子ども福祉専攻」を開設し、福祉学科は介護福祉士を養成する「介護福祉士専攻」と2つの専攻課程になりました。学生は、必修として全員が共通で学ぶ総合的な福祉の授業と、それぞれの専攻の特色ある高齢者福祉や子どもの福祉に関する授業を選択することもできます。子ども福祉専攻の学生は、保育士に必須となる音楽や創作、表現など、その分野の専門家から知識・技能を習得しています。初めての保育所実習は、残念ながらコロナ禍により予定通りに実施はできませんでしたが、地域の皆様にご協力いただき代替の学内実習ができました。2つの専攻は、地域から大きな期待が寄せられている人材養成課程です。本学は、今後さらに地域の福祉ニーズに対応した人材養成に努めて参ります。



信州短期大学部
学科長 斎藤 和幸

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。佐久学園は、1988年に信州短期大学経営学科として始まり、すでに5000人あまりの卒業生を送り出しています。一期生の方々は、50歳代になり、まさに地域を中心的な立場で活躍してくれています。その後学科編成の変更等がありましたが、現在は福祉学科として介護福祉士と保育士の養成を役割としています。特に、昨年度始まった保育士養成の専攻には男子学生が多く入学してくれており、子育ては両性の協力のもとに行われるということが実践されているようです。子どもは自然の中でたくさん体験して育つように、皆さんも、佐久の空気と緑と土の匂いなどの中で体験をしながら学び、それを相手の方に伝えていくてください。

看護学部は2008年に始まり、この3月までには約1000名の看護師が育ってくれました。県内の医療の質、看護の質を高め、引いては人々の幸せに貢献してくれています。その翌年から始まった別科助産専攻は、今年度からは助産学専攻科となりました。大



佐久大学
佐久大学信州短期大学部

学長 堀内ふき

入学に寄せて



看護学研究科 研究科長

小林 恵子

2022年3月には修士論文コース5名が修了し、プライマリケア看護コースの3名も大学院修了とともに診療看護師（特定行為を含む）の資格試験に挑み合格しました。また、4月には新入生10名を迎え、その中に本学看護学部卒業生2名の姿があったことを大変嬉しく思います。

昨年度、大学院のプライマリケア看護コースの教育課程は文部科学省の「職業実践力育成プログラム」(BP)として認定され、両コースともに厚生労働省の教育訓練給付制度の認定を受けました。修学費用の一部が支給されることになり、社会人の学び直す環境をさらに充実させております。

院生が看護の実践現場で起きている現象の探求や課題解決をとおして、看護の本質を追求し、思考を深化させていく過程を教員も一緒に学んでいきたいと考えます。



助産学専攻科長

湯本 敦子

助産学専攻科始動

佐久大学の助産師養成課程は、別科助産専攻から「佐久大学助産学専攻科」へと課程変更し、新たな出発をいたしました。入学資格が大学を卒業した者又はこれと同等以上の学力があると認められた者となった点が大きな変更点です。COVID-19感染症は妊娠・出産・育児期にある女性や家族に大きな影響を及ぼしていますが、このような時だからこそますます、一人ひとりに寄り添いながら丁寧なかかわりができるよう、また、国内外問わず自分が働くその地で、その地域のニーズを把握し、その地域のニーズにきっちり応えて貢献できる助産師の養成を継続していきたいと思っております。



図書館長

小山 秀夫

地域に開かれた新たな図書館の運営

読書は人間の大切ないとなみですが、近年の活字離れが指摘できます。大学生で月4冊以上本を読むのは2割程度という報告もあります。新聞も本もネットで読めます。この20年間で全国の新聞発行部数は35%減少し、全国の書店数は半減したことは事実です。大げさですが、活字離れは確実に読み書きの能力に影響を与え、善悪や美醜という感覚を麻痺させるかもしれません。読書は脳を刺激し、考えることの起点になったり、物事を深く考える習慣の礎になります。地域住民の皆様への開放や情報提供などを積極的に進めますので、よろしくお願いします。



学務部長

吉田 文子

抱負

2022年4月に、学務部長に就任いたしました。教職協働体制の整備をはかるとともに学生支援体制の促進を目指す学生総合支援センター（仮）の早期開設が当面の目標です。

大学教育のあり方は、ここ数年で大きく変化しました。大学ガバナンス（学長のリーダーシップの下に行われる大学運営管理）の改革推進が強く求められるようになり、大学設置基準が改正されています。大学運営に関する教職員研修の義務化(2016年)に加え、教職協働(2017年)として、「大学職員の専門性」が求められるようになりました。大学は教育研究の機関ですが、教員が教育研究に注力できるためには職員の支援体制が欠かせません。職員が、教員の教育研究の状況を知ることがとても大切になります。それが、組織的かつ効果的な教学マネジメントの運営につながります。このような協働体制の整備を進めることで、学修者支援対策の一層の強化が図れるよう努めたいと思っております。

学卒業後に学ぶ専攻科は、科学的視座を備えた学びを目指しております。短くも密な学びに頑張ってください。同じように大学を卒業あるいは同等以上の学力があると認められた者が学ぶものとして大学院があります。本学の大学院では、医師と協力しながら特定行為を実践できる学びを目指した、プライマリケア看護コースもあります。このコースでの学びは、看護の役割拡大が進んできていることを実感させてくれるでしょう。専門職は、生涯自らを高め続けていくことが求められています。保健医療福祉の現場、人々の意識や社会状況の変化など、相手の方や環境は日々変化しています。私たちは未来を見据えて、生涯学習の「旅」を続けていくことが求められているのです。昨年度開設された人間福祉学部で学ぶ皆さんにも、それら様々な変化、あるいはCOVID-19や世界に起こっている戦争などによって、痛みや辛さに苦しんでいる人々の暮らしを護り励ますという役割が求められています。

佐久大学は、全ての学生が、人々のいのち・健康・くらし・人生に関わるヒューマンケアの総合大学として、時代の要請に応えられる人になることを目指しています。ケアという、相手への配慮、気遣い、思いやりをもって、学び続けていくくれるものと思っています。入学された皆さんが、ケアの心を持った社会をつくり、人々のより良い幸せを願い、その一翼を担えるよう、積極的に学び続けてくれることを願っています。

（令和四年四月五日 入学式）

新任教員紹介

①担当領域 ②出身地 ③出身校 ④趣味 ⑤自己PR



人間福祉学部 特任教授 小山 秀夫

- ①保健医療福祉制度論、病院・施設管理論
- ②東京都文京区
- ③上智大学大学院
- ④オペラ・クラシック鑑賞、読書
- ⑤福祉も看護も、医療も教育も基本はリスペクトだと思います。文筆家として生きています。



人間福祉学部 教授 江間 由紀夫

- ①精神保健福祉分野、ソーシャルワーク
- ②静岡県 ③北海道医療大学大学院
- ④古いカメラで遊ぶこと
- ⑤PSWとして精神の障害のある方々から教えていただいた多くのことを学生の皆さんにお伝えできればと思っています。誰もが自分なりの「ごく当たり前の生活」を実現できる社会が理想です。



看護学部 特任教授 小林 恵子

- ①公衆衛生看護、地域看護
- ②新潟県長岡市
- ③日本赤十字看護大学大学院
- ④ジョギング、山歩き
- ⑤新潟県内で実践者と協働し研究活動をしてきました。地域保健医療の先進地の佐久で教育研究ができることを幸せに感じております。



看護学部 准教授 諏訪 達彦

- ①老年看護学領域
- ②岐阜県
- ③岐阜大学大学院(医科学専攻)
- ④自然散策
- ⑤学生時代と臨床を合わせて15年ほどを長野県で過ごしています。この度数年ぶりに長野県に帰ってまいりました。



佐久大学信州短期大学部子ども福祉専攻 講師 音田 忠男

- ①保育内容(遊び)・保育者養成
- ②新潟県
- ③名古屋芸術大学大学院
- ④カフェ巡り、旅行
- ⑤理論と実践の往還性を大切し、学生が保育の奥深さやおもしろさを実感できる様な授業を心掛けていきます。どうぞ よろしく願いいたします。



シリーズ・研究室探訪 2 プライマリケア看護コースの学修風景

看護学部
看護学研究科

川野 道宏

大学院看護学研究科プライマリケア看護コースでは、診療看護師(Nurse Practitioner:NP)の資格を取得するために日々様々な臨床のスキルを磨いています。写真は3月に行われた医療面接の演習風景です。外来や訪問先などのプライマリ領域で、患者の状態を正確に捉えてケアに結び付けるため、また、医師に素早く情報提供するために必要な身体診察・医療面接・臨床推論・医学診断などの技術を学んでいます。臨床に近づけた設定場面でこれらの技術を試行錯誤しながら実施してもらうことで、より実践的な知識・技術が身につくトレーニングを行っています。本コースでは実践のスキルを育てるとともに特定課題研究への取り組みを通し、研究者として問題解決に取り組む姿勢も育てています。将来、佐久や信州の地域医療を支える診療看護師が一人でも多く育つことを期待しています。



令和3年度 卒業式・修了式

信州短期大学部 令和4年3月15日
佐久大学 令和4年3月19日

令和3年度卒業式・修了式は、感染防止策等を講じながら挙行了いたしました。



新型コロナウイルスの流行により日常生活が一変し、大学においても今までにない方法で学びを深めてきました。講義、学内実習、臨地実習など教職員の皆様のおかげで無事出来ましたことに感謝致します。4年間の学び、出会いをこれからの糧にし、看護師と胸を張っていえるように、生涯勉強し続けたいと思います。



看護学部
有賀 みゆ

研究と仕事などとの両立は思った以上に大変でしたが、先生方からのご指導と苦楽を共にした院生との励まし合いにより乗り越えることができました。大学院生活は、研究能力が身についただけでなく、自身の看護師と教育観を見つめ直す大変貴重な機会となりました。



大学院看護学研究科
森本 彩

卒業生・修了生
学生生活を振り返って

2年間で学んだ介護・福祉の知識は、実習や様々な場面での学びに繋がり、自らの糧になりました。社会に出て、国家資格に恥じぬよう立派な介護福祉士になりたいと思います。そして、2年間で過ごした思い出を胸に、これからも精進していきたいです。



信州短期大学部
塚原 美月

先生方から熱いご指導をいただき、同じ志を持った仲間と学んだこの1年間は、専門知識と技術を学んだほか私自身を見つめ直すことができました。今後は、初心と感謝の気持ちを忘れず、女性の思いを尊重し母子の安全を最優先に考える助産師になれるよう努めていきます。



別科助産専攻
関沢 理水

退職者紹介

■看護学部

佐藤 美由紀 教授 小野 美香子 講師
安川 揚子 教授 廣瀬 久美 助教
東 修 准教授 桐生 由美子 助手

看護学部 教授 佐藤 美由紀

佐久大学では、看護教育の楽しさとやりがいを感じ、充実した時間を過ごすことができました。地域保健の先進地である佐久市で保健師教育に携わったことは、私にとって大きな財産です。温かくサポートしてくださった教職員の皆様に感謝申し上げます。佐久大学の益々の発展を祈念しております。

看護学部 教授 安川 揚子

これまでお世話になりました。ありがとうございました

■信州短期大学部

金山 茉莉花 講師

看護学部 准教授 東 修

退職までの時間を振り返りますと、一生懸命に学ぶ学生の皆様方、それに応えるかのように熱心にご指導される先生方のお姿を拝見し、私自身とても学ばせていただきました。また、どのようなときでも、丁寧かつ笑顔でご対応くださった職員の皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。

看護学部 講師 小野 美香子

4年間、大変お世話になりました。佐久学園の益々のご発展を祈念しております。



佐久学園での教育にご尽力いただき、ありがとうございました。

社会連携・研究支援センター

Topics
トピックス

社会連携部門

国際交流部門

研究研修部門

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の感染警戒が継続中、社会連携・研究支援センターでは、学園のBCP(事業継続計画)に従い、リモート、対面を併用し運営しています。今年度の主な予定をお知らせします。

◆社会連携部門

公開講座

今年度の通年テーマを”災害”とし、年間4回の市民向け公開講座を計画。

足育関連

各種イベントはCOVID-19感染警戒レベルが落ち着き、イベント等が再開された際には、積極的に参加していく予定。

さくカフェ

市民の皆さんとともに楽しく認知症ケアについて学んでいます。今年度は月1回のペースで実施予定で、以下を目標に行います。①参加者のご自身の持てる力を発揮できるように、より能動的な参加形態にする。②個別相談を受けやすい環境を整える。③本学の学生などボランティア参加者の幅を広げる。

足の保健室

足にトラブルをかかえている市民の皆さんが来室。今年度も月1回のペースで足の保健室を開催予定。今年度は、学生ボランティアの参加を計画。



〔さくカフェ〕

4月はバイオリンの音色とお花を楽しみました

◆国際交流部門

JICA関連

タイ草の根プロジェクト 現地へ赴き(渡航)、コロナ禍で実施したリモート研修の効果と現状を確認し、活動を本格的に再開する。

中国との連携事業

今年度から2030年までの長期プロジェクト。高齢者看護に特化したカリキュラムを本学 教員が中国の学生に対して行う予定。



〔JICA青年研修「地域保健医療実施管理コース」
アフリカ仏語圏9か国とリモート研修を行いました〕

日本台湾交流協会 台湾介護人材育成研修

昨年度実施したオンライン台湾人介護専門人材育成研修を導入編とし、より日本の介護への理解を深めるための訪日研修を予定。

【今年度は各事業に学生の皆さんが参加できるように計画しています。】

2021年度佐久大学・佐久大学信州短期大学部 国家試験合格状況

2022年3月25日、第111回看護師国家試験、第108回保健師国家試験、第105回助産師国家試験、および第34回介護福祉士国家試験の合格者が発表されました。

本学の合格率は、いずれも全国平均を上回る合格率でした。みなさん、おめでとうございます!

《看護学部看護学科》	受験者数	合格者数	合格率	全国平均
第111回 看護師	87	84	96.6%	96.5%
第108回 保健師	20	20	100%	93.0%
《別科助産専攻》	受験者数	合格者数	合格率	全国平均
第105回 助産師	9	9	100%	99.7%
《短期大学部福祉学科》	受験者数	合格者数	合格率	全国平均
第34回介護福祉士	22	22	100%	72.3%

2021年

- 11/1 ● 長野県議会視察
11/2 ● 福祉・介護のつばさ事業「オンライン日本語教室」開催
11/4 ● 看護学部2年生EBN実習Ⅱ②(前半)開始
11/6・20
● 佐久長聖高校にて、高校2年生「探究」の授業協力



- 11/6 ● 第3回公開講座
11/18 ● 佐久ロータリークラブ様から太陽光型LED街路灯の寄贈を受けました



- 11/27 ● 短期大学部2年生「日本介護福祉士養成施設協会学力評価試験」
11/30 ● JICA草の根タイ専門研修
12/3 ● 佐久圏域高次連携懇談会
12/4 ● ケア専門職のためのリカレント講座スタート



- 12/4 ● 第4回公開講座
12/7 ● 短期大学部学友会長選挙
12/10 ● 川上村との連携協議会・連携協定更新調印式



- 12/18 ● 看護学部地域生活者交流実習報告会
12/18 ● 人間福祉学部CBL実習Ⅱポスターセッション
12/18 ● 短期大学部介護事例研究発表会

- 12/24 ●● 学友会クリスマス会・学友会長選挙

2022年

- 1/11 ● 助産学研究報告会
1/25 ● プライマリケア看護学実習「実習報告会及び評価会」
1/29 ● 介護福祉士国家試験
2/10 ● 助産師国家試験
2/11 ● 保健師国家試験
2/13 ● 看護師国家試験
3/6 ● NP資格認定試験
3/8 ● 大学院修士論文発表会
3/15 ● 令和3年度卒業式(短期大学部)
3/19 ●●● 令和3年度卒業式・修了式
4/1 ● 大学院看護学研究科看護学専攻修士課程プライマリケア看護コースが「厚生労働省専門実践教育訓練給付制度」指定講座に指定：大学院
4/5 ● 令和4年度入学式



2021年度 進路一覧

(順不同)

看護学部看護学科

【就職】■長野県▶北信総合病院／長野松代総合病院／南長野医療センター／鹿教湯三才山リハビリテーションセンター／浅間南麓こども医療センター／佐久総合病院／北アルプス医療センターあづみ病院／富士見高原医療福祉センター／信州上田医療センター／まつもと医療センター／長野県立こども病院／長野市民病院／長野赤十字病院／安曇野赤十字病院／諏訪赤十字病院／長野中央病院／佐久市立国保浅間総合病院／信州大学医学部附属病院／相澤病院／松本協立病院／岡谷市民病院／諏訪共立病院／諏訪湖畔病院／信州医療福祉センター／伊那中央病院
■東京都▶順天堂大学医学部附属順天堂医院 ■神奈川県▶湘南鎌倉総合病院 ■埼玉県▶埼玉セントラル病院
■山梨県▶山梨県立中央病院／山梨勤労者医療協会／山梨大学医学部附属病院 ■新潟県▶新潟県教育庁上越教育事務所／新潟県厚生農業協同組合連合会 ■愛知県▶名古屋徳洲会総合病院 ■滋賀県▶近江八幡市立総合医療センター ■大阪府▶大阪労災病院／ジェイエムシー株式会社
【進学】佐久大学助産学専攻科

別科助産専攻

【就職】■長野県▶南長野医療センター篠ノ井総合病院／佐久総合病院佐久医療センター／長野県立こども病院／丸の内病院／相澤病院 ■山梨県▶甲府共立病院

信州短期大学部福祉学科

【就職】■長野県▶社会福祉法人ジェイエー長野会 特別養護老人ホームりんごの郷／医療法人コスモス 老人保健施設コスモス／社会福祉法人新志福祉会 特別養護老人ホームふれあい荘／社会福祉法人若槻ホーム／社会福祉法人森と木／長野松代総合病院／有限会社ほほ笑み介護支援センター／鹿教湯三才山リハビリテーションセンター／社会福祉法人大樹会 高齢者福祉施設ベルポートまるこ／社会福祉法人かりがね福祉会／社会福祉法人ジェイエー長野会 特別養護老人ホームローマンうえだ／小諸高原病院／社会福祉法人望月悠玄福祉会 特別養護老人ホーム結いの家／社会福祉法人ジェイエー長野会さく地域事業本部 うすだコスモ苑／社会福祉法人恩賜財団済生会支部長野県済生会 シルバーランドみつゐ・きしの／株式会社コミヤマ／長野日石ガス株式会社

佐久大学 OPEN CAMPUS 2022 大学生を体験しよう

2023年
開催予定日 **7/23(土)・8/20(土)・3/18(土)**
事前予約制

時間 10:00～15:00 来学対面形式(予定)

対象 ●看護学部 人間福祉学部 短期大学部
内容 ●履修登録・授業・演習体験 図書館利用 学食体験
サークル体験 個別相談 など

大学説明会

事前予約制

開催予定日 **5/28(土)・6/25(土)・9/23(金)**
時間 午前開催 来学対面形式(予定)

対象 ●看護学部 人間福祉学部 短期大学部
内容 ●各学部学科の説明 特色ある授業の体験 個別相談 など

*ご質問・お問い合わせは入試広報課まで

☎0267-68-6680 ✉admission@saku.ac.jp

当日は、佐久平駅夢科ロロータリーよりスクールバス運行予定

詳細・参加申し込みはWEBから▶

▶ 佐久大学 オープンキャンパス 🔍



寄附金のお願い

本学園では、高等教育機関としての社会的使命を実現するために、ご寄附をお受けしております。ご支援を賜った方々のご厚志に感謝し、学内には寄付者銘板を掲げご芳名をしるし、顕彰させていただいております。今後とも格別のご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

募集金額 個人：一口 3,000円より

法人：特に定めない

※税法上の優遇措置が適用されます。

※詳細につきましては、ホームページまたは総務課までお問合せください。

<https://www.saku.ac.jp/about/donation/>

TEL.0267(68)6680 ✉soumu@saku.ac.jp

令和4年度 佐久学園役職員

- ◆ 理事長 盛岡 正博
- ◆ 学 長 堀内 ふき
- ◆ 副学長 佐藤 嘉夫
- ◆ 図書館長 小山 秀夫
- ◆ 学務部長 吉田 文子
- ◆ 社会連携・研究支援センター センター長 島田 千穂
- ◆ 看護学研究科 研究科長 小林 恵子
- ◆ 看護学部 学部長 八尋 道子
- ◆ 学科長 鈴木 千衣
- ◆ 助産学専攻科 専攻科長 湯本 敦子
- ◆ 人間福祉学部 学部長 野口 定久
- ◆ 学科長 下村 幸仁
- ◆ 信州短期大学部福祉学科 学科長 斎藤 和幸
- ◆ 事務局長 羽毛田 幸博
- ◆ 社会連携・研究支援センター 事務室長 秋山 賢一



佐久大学古本募金

読み終えた本が

学生のための新しい本に生まれ変わります

「佐久大学古本募金」は、皆さまからご提供いただいた本・CD・DVDの買取金額が寄付となり、佐久大学図書館の資料購入費として学生の学修支援活動に役立てられるプロジェクトです。

古本募金の流れ

1. 本・CD・DVD
ゲームを梱包
2. 古本の集荷
仕分け・査定
3. 佐久大学
古本募金へ



合計5冊(5点)から送料無料

買取金額の寄付

申し込み方法

専用フォームからお申し込みください。宅配業者が玄関先まで集荷に伺います。

佐久大学古本募金の詳細はこちら

<https://www.charibon.jp/partner/saku/>



新緑のまぶしい季節になりました。1年生は、学内で澁瀬とした姿を見せてくれています。2年生は気軽に1年生の相談にのり、先輩の力を発揮して活躍しています。3・4年生が授業の中で意見交換をしている姿は、大学らしい雰囲気を感じます。このように佐久大学を育ていくのだと思います。コロナ禍にあっても、そして制限された息苦しい日々でも、若い芽は育つていきます。そのことに励まされているこの頃です。

今まで助産課程と大学院に卒業生が入学してきましたが、次年度は人間福祉学部にも編入の道が開かれます。こうして学びの場が外に広がっていくことで大学に新たな風が吹くことをワクワクしながら見ていきたいと思っています。

(YH)

